



日本でも存在する「相対的貧困」

貧困には大きく分けると2つの考え方、「絶対的貧困」と「相対的貧困」があることを知っていますか。「絶対的貧困」は、十分な食事をとれず住むところがない、医療を受けられない、1日1.9ドル（約200円）未満で暮らす状態をいいます。世界の7億人以上の人人がこのような環境で暮らしています。

「相対的貧困」は、その国内に住む多くの人の生活水準と比べて貧しい状態がこれに当たります。2018年の調査によると、日本での基準となる所得の額は127万円。この額に満たない世帯は15.4%、子どもの7人に1人が相対的貧困にあります。貧困は、世界だけではなく日本でも起こっている問題なのです。

■取り組みの例



市社会福祉協議会主催 フードパントリー

市社会福祉協議会では、新型コロナウイルスの影響により、厳しい生活を余儀なくされている人へ食品の配布を行っています。

配布する食品は、寄贈やフードドライブなどにより企業や団体、市民の皆さんから集めたお米やレトルト食品、缶詰、乾麺類などです。

【フードパントリーに関する問い合わせ】

市社会福祉協議会 ☎ 246-0112



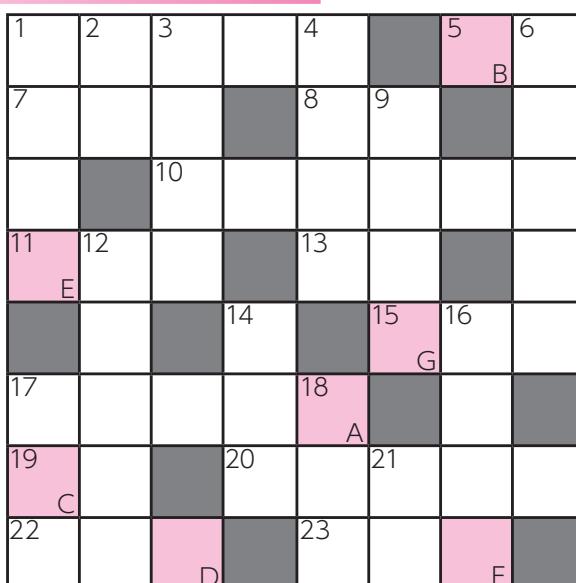
のっティからの挑戦！クロスワードパズル?? vol.26

タテとヨコのかぎをいれてA～Gの文字を並べてね！
●タテのかぎ

- 市内ですてきなイルミネーションが見れる場所は？
- 袴を着て刀を持っています。江戸時代の身分の一つ
- 春〇〇〇〇、天真〇〇〇〇。当てはまる言葉は？
- 大きな蚊帳の獅子と棒振りが対決します。本町や中林、栗田に伝わる伝統芸能
- 「ほら、おや、あら」これはすべて〇〇〇〇〇です
- トマトやチーズ、イタリア料理と愛称のいいハーブ。バジルじゃないよ、ローズマリーでもないよ
- いちごにかけて食べると最高です
- 場所や方向を指す代名詞
- のっティの誕生月です♪
- 餅を乾燥させて揚げたお菓子
- 野麦〇〇〇、〇〇〇の釜めし
- これがあると入社や出世に役立つこともあるらしい

○ヨコのかぎ

- かぶとブリを糀で漬け込んだ野々市の伝統食
- 企業などのSNSの運用担当者のことを、俗に〇〇の人といいます
- 縫い物がすいすい出来る便利な機械
- 株洲市では揚げ浜式の製法が有名です
- みかんやオレンジと砂糖でつくるジャム
- お店の玄関にかけられているカーテンのようなもの
- 栗の実を包むトゲトゲした部分は？
- 合図のためにあげる煙
- 節分のときの掛け声！「福は内」の前につけます
- 風邪のときなど体が弱ったときに食べたいお米料理
- 遺跡などに残った物を調査して昔の人の暮らしを研究する学問
- 野々市市特産のフルーツといえば？！
- 熱があるときに飲む薬は〇〇〇剤



かわいいのっティのイラストが描かれたオリジナルグッズ！



正解者の中から抽選で3人に、スイーツののっティクリアファイル（2枚セット）をプレゼント。

（市観光物産協会提供）

【応募方法】

ハガキ、ファックスまたは電子メールに①クイズの答え②住所、氏名、年齢、電話番号③広報紙の感想を書いたうえ、下記へ送付

締め切り 12月17日（金）（消印有効）
当選者の発表は景品の発送をもって行います。感想は公開する場合があります。

【あて先】

921-8510 野々市市三納1丁目1番地

市民協働課広報広聴係

ファックス：☎ 227-6259

メール：kyoudou@city.nonoichi.lg.jp

【先月号（広報野々市11月号）のクロスワードの答え：いつもありがとう】